

戸田公園 県営公園の管理運営に関する事業計画書 概要版

1 管理運営に関する基本的事項

(1) 戸田公園の管理運営におけるテーマと方針

地域とともに育み、地域のシンボルとなる戸田公園へ

当協会は、長年培った技術とノウハウを活かし、公園の水と緑や各種施設を安全かつ良好に維持します。

多様な社会的・地域的ニーズに対応するため、管理運営のテーマを掲げ、3つの基本方針に沿ったパークマネジメントを展開してまいります。



〇3つの基本方針

① 地域の象徴的拠点(シンボル)としての価値や機能の向上

地域の象徴としての役割を高め、地域連携のもと、交流・学び・水辺文化の発信拠点としての機能を充実させ、公園の価値や機能を高めます。

② 高度な競技機能の維持とローイング文化発展のための取組

日々のボート練習や競技大会を最高のコンディションで支障なく行えるよう、これまで培った経験とノウハウを発揮して円滑な利用を支えます。

③ 誰もが安全・安心・快適に愛着を持って親しめる公園運営

大水面を持つ公園、一時に多くの関係者が集まるボート競技会の会場となる公園の適切な安全・危機管理、利用調整等を行います。施設の安全点検や危機管理体制を強化し防犯に配慮した公園づくりを進め、利用者の安心安全を確保します。

(2) 指定管理者の責務

当協会は、指定管理者として以下の責務を果たします。

① 法令遵守とコンプライアンス

地方自治法・都市公園法等を遵守し、公平・公正・平等な利用を確保します。

② 安全・安心の確保

事故を未然に防ぎ、防災・防犯対策を徹底して、災害時には的確に対応します。

③ 質の高い管理運営

効率的で効果的な運営を実現し、利用者満足度 93%以上の達成を目指します。

④ 社会的責任の遂行

多様化するニーズに応え、地域活性化や・少子高齢化など社会課題に対応します。

⑤ 透明性ある運営

内部統制・外部監査を通じた健全なガバナンスを確保します。

2 人員配置計画等

(1) 人員配置計画

・各業務に求められる専門性・資格・経験を精査し、的確な人員を配置します。

(2) 組織体制・指揮命令系統と役割分担

・施設特性や利用者像に応じた人員配置を行い、機能的な運営体制を構築します。

(3)人材の確保と職員の技術・能力向上への取組

- ・業務継続と品質確保のため、適格な人材を安定的に確保します。
- ・「公の施設」の担い手として、利用者視点と公共性を兼ね備えた人材を配置します。
- ・担当領域に精通した専門人材を要所に配置します。
- ・段階的な研修（マナー・安全・専門研修）で継続的なスキル向上に努めます。

区分	内容例
基本研修	マナー・接客研修／コンプライアンス研修／安全研修／個人情報保護／救命講習
階層別・マネジメント研修	階層別研修(新規採用～管理職)／マネジメント研修(基礎～上級)
専門研修	施設管理・植栽・緑化／動物管理／法令・制度等の専門講習
防災・危機管理研修	消防訓練／防犯訓練／危機管理(KY・ヒヤリハット)／災害対応訓練／BCP 訓練

3 管理運営計画

(1)来園者・利用者サービスの向上

①こどもの居場所づくり事業

子育て世帯の増加や地域におけるつながりの希薄化といった社会的課題に対応するため、公園を「開かれた地域資源」として活用し、子どもが安心して過ごせる居場所づくりを推進します。居場所を通じて世代間交流や地域コミュニティの活性化を図り、地域全体で子どもを見守る仕組みの形成に寄与してまいります。

本事業は、令和6年度より開始した取組みを基盤に、戸田市や社会福祉協議会、地域ネットワーク等と連携し、多様なプログラムを展開しています。具体的には、こども食堂、学習支援、プレーパーク、読み聞かせイベントなどを通じて、子どもが安心して集い、学び、遊べる環境を提供しています。

さらに、管理棟2階を活用した機能向上を図り、本事業を本格的に展開していきます。助成金を活用したキッチン設備等の整備にも取り組み、持続的かつ質の高い運営を実現することで、公園が地域の子育て支援拠点としての役割を果たすことを目指します。



こども食堂



プレーパーク



学習支援



本の読み聞かせイベント

②ボートのまちコンソーシアムとの連携

地域資源であるボートコースを活かし、当協会は戸田市を中心とする行政・競技団体・地域団体・事業者が協働するコンソーシアムに参画します。

競技振興を軸に交流促進や観光資源化、教育・福祉との連携を進め、地域全体で「ボートのまち」としての魅力向上を図る取組を提案・企画・実施します。

③練習・競技の基盤となる漕艇場をベストコンディションで支える管理

戸田公園の象徴であるボート競技場の円滑な利用を支えるため、水草対策や水質維持、大会運営サポートを継続的に実施します。安全で快適な競技環境と来園者の利便性向上を図り、地域と全国の競技者を迎え入れます。

(2)公園のにぎわい創出等に関する取組

- 地域と一体となった公園まつりや花壇づくりなど、季節や目的に応じた賑わいづくりを実施します。
- ボート・カヌー体験教室やエルゴマシン体験、学習支援プログラムなど、世代を問わず楽しめる機会を提供し、健康維持・増進や地域コミュニティの形成にも貢献します。
- ベビトレヨガやはちゃめちゃあそび等の体験教室を開催し親子で参加ができる健康増進の場を提供します。



くらふとカーニバル



ボート体験



はちゃめちゃあそび

(3)収益性を高める自主事業の提案

公園の利用者満足の向上と収益の両立を図ることを目的に、以下の事業を展開します。

①飲食サービス事業

大会時には主催者のニーズに応じ、ケータリングカーによる飲食サービスを提供します。さらに、助成金を活用したキッチン設備を整備し、飲食サービスの拡充を図ります。



②自動販売機サービスの導入

園内に自動販売機を設置し、飲料を提供します。あわせて、災害対応型など社会貢献型の機能を備えた機種を導入します。

③大会・集会を支える貸用具の充実

大会や集会室の利用時に、拡声器やディスプレイなどの貸用具を提供し、利用者の多様なニーズに対応します。これにより、より円滑で快適な運営を支援します。

○本事業がもたらす効果と意義

こどもの居場所づくりと併用したサービス向上・自主財源の確保
公園施設や空間、公園資源を最大限に活用
公園の多目的活用と地域の活性化への貢献

4 施設維持管理計画

(1)安心・安全な公園利用を支える取組

■基本方針

利用者の安心・安全を最優先に、計画的維持管理と技術向上で管理水準を高めます。

■取り組み内容

- 年間・月間・週間の計画的な維持管理を実施し、PDCA で品質を継続的に改善します。
- 日常業務で得た知見を蓄積・マニュアル化し、継続的改善を図る
- 安全研修や各種講習を計画的に実施し、職員の対応力を強化



各種マニュアルを整備し、日常点検を徹底することで安心・安全な公園利用を支えます。

(2)事故・災害への対応体制の強化

■基本方針

自然災害や事故リスクを踏まえ、予防と初動対応を強化し、迅速かつ確実に利用者の安全を守る体制を構築します。

■取り組み内容

- 巡回や植栽管理を通じた安全確保と視認性の向上
- 熱中症対策や危険箇所の立入制限、AED 常備などによる事故防止
- 自然災害・事故発生時の危機管理マニュアル整備、BCP 策定
- 災害訓練を定期実施し、職員・利用者の初動対応力を向上
- 設備盗難への対応（令和 6 年度のトイレ水栓・電源ケーブル盗難被害を受け、マンホールロックや水栓金物固定を実施）



植栽管理の実施や AED を使用した応急処置訓練、防災研修などを重ねることで、職員一人ひとりが事故や災害に迅速かつ的確に対応できる体制を整えています。

(3)施設の修繕・長寿命化への取組

■基本方針

予防保全を基本に、定期点検や計画的修繕・更新を進めます。特に開園から 40 年以上経過した施設や高木化した樹木については重点的に調査・対応を行い、長寿命化を図ることで安全で快適な利用環境を確保します。

■取り組み内容

- 予防保全の考えに基づく点検・整備
- ライフサイクルマネジメントを取り入れた維持管理
- 中長期的な視点での修繕・更新により、持続可能な公園運営を実現
- ICT を活用した劣化状況の記録・分析により、修繕計画を精緻化